

【事業実績】

～まちかどの風景から〈ことば〉を見つける～

1. 中核館である世田谷文学館の近隣地区や、関東大震災後から区内で独特の寺町を形成した烏山寺町を散策。身近な風景の中から〈ことば〉を見つけ、紡ぐワークショップを実施

(1) ワークショップ「世界を切り取るみじかい詩」



2025 年 1 月 25 日 (土) 13:30～16:00

会場: 妙壽寺 客殿ほか 講師: 佐藤文香 (俳人・詩人)、原麻理子 (コピーライター、イラストレーター、俳人)

対象と参加人数: 小学2年生～大人 6 名

参加者の声 「どんな言葉があうか迷うなあ。」「とても楽しくユニークなイベントを開催してくださりありがとうございました おかげで豊かな時間を味わうことができました。※」「ぼつりと日が差している金柑を一緒に見つけて作りました。佐藤文香さんや原麻理子さんから優しくアドバイス頂きながらちょっと大人っぽい一句になりました。出来上がった作品にとっても喜んでいて机の前に貼っています。※」

※ワークショップ終了後、メール・X で届いた感想

★作品介绍 公式 X (@SETABUN)

<https://x.com/SETABUN/status/1884528495180599380>

<https://x.com/SETABUN/status/1884427625218859302> ほか

(2) ワークショップ「街の音、なんて言ってる？」



2024 年 12 月 15 日 (日) 13:00～16:00

会場: 世田谷文学館、周辺屋外 講師: 西村直晃 (音楽家) 映像制作: 千田良輔 (映像ディレクター)

対象と参加人数: 小学3年生～大人 12 名

参加者の声 「自分だけの音楽ができて楽しかった。」「いろいろな楽器を演奏できて、曲を作るのが楽しかった。」「文学館には来たことがあるけれど、周囲を散策して今まで知らなかった場所などの発見があった。広く参加できるワークショップが開催されてよかった。」

★映像公開 公式世田谷文学館 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/watch?v=kNSHPZdVtJg>

～まちかどで〈ことば〉を育てる～

2. 文学館でも外国人の来館者が増加しており、多言語とは別に「やさしい日本語」の導入について考えるための聞き取りと職員研修を実施

(1) 「にほんご交流会 in テンプル大学」でのヒアリング

2024年7月6日(土) 14:00～16:00(交流会)16:00～(ヒアリング)

会場: テンプル大学ジャパンキャンパス 1階ラウンジ

世田谷文学館について発表した留学生3名へのヒアリング

企画展「伊藤潤二展 誘惑」の鑑賞で来館。コレクション展「巴里土産 小堀杏奴油彩画展」やムットーニコレクション、ライブラリー〈ほんとう〉など見どころがあり驚いた。アクセスはスマホで調べられるから問題ないが、施設の特徴やコレクションの説明などの「やさしい日本語」パネルがあると良い。日本の文化に興味がある外国人にとって、日本語の読解にチャレンジしたい気持ちがあるので、必ずしも英語翻訳がなくても大丈夫だと思う。



(2) 職員研修「やさしい日本語講座」

2024年12月13日(金) 14:00～17:00

会場: 世田谷文学館 2階講義室 講師: 黒田友子(やさしい日本語アドバイザー)

対象と参加人数: 文学館職員 12名

世田谷文学館職員、(協)協栄スタッフ(案内業務)へのアンケートと課題の共有

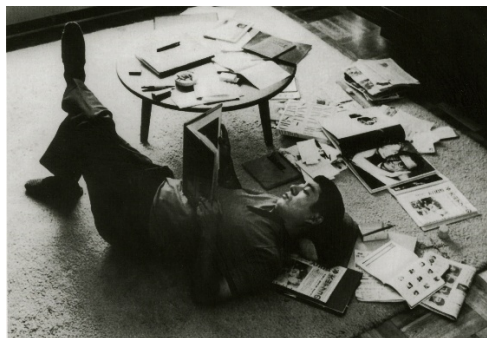
プログラムの検討にあたり館内アンケートを実施して講師と共有、文学館のニーズに合わせた内容での講義を依頼。「やさしい日本語」の役割や活用のポイントを学び、実際の館紹介文などを「やさしい日本語」に書き換える「書き言葉」のワーク、シチュエーション別にロールプレイする「話し言葉」のワークを実施。職員全員で取り組み、「ことば」を伝えようとする姿勢や「実践力」を高める機会となった。



～まちかどに〈ことば〉が響く～

3. 「読む」だけではない文学の可能性を考えるあたらしい出張展示キットの制作

(1) 「目と耳で出あう寺山修司 詩と演劇」



寺山修司 1967年頃 ©テラヤマ・ワールド



音声出演/榎本了壺



音声出演/笹目浩之



音声出演/萩原朔美

展示バナー: 寺山修司について/世田谷からはじまった演劇実験室「天井桟敷」/寺山修司の詩を読む「階段」/「だいせんじがけだらなよさ」/「一ばんみじかい抒情詩」/横尾忠則「寺山修司との蜜月期間」(書き下ろし)/寺山修司の戯曲『毛皮のマリー』/『身毒丸』/『奴婢訓』

音声コンテンツ: 笹目浩之「ことばの魔術師 寺山修司」/榎本了壺「寺山修司が忘れられないわけ」/萩原朔美「待ち伏せする言葉」/詩の朗読/戯曲の朗読/寺山修司の肉声

★音声公開 公式世田谷文学館 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLT0HsL91qcg7S8MFplrdW-whn0MOMi2B>